

# 真空プレスによる各種サンプル試作

# DJK

One Stop Satellite  
Laboratories.



手動油圧真空加熱プレス IMC-1AEA型 (井元製作所株)

## 【装置主な仕様】

装置名：IMC-1AEA型  
(株)井元製作所  
温度範囲：室温～400℃  
※スーパーエンブラ対応  
プレス圧力：8tonf～30tonf  
熱板寸法：□250mm

## 【試作対照】

- ・熱可塑性汎用プラ～スーパーエンブラ
- ・ゴム類
- ・BMC, SMC
- ・エポキシ封止材料
- ・フレキシブルプリント基板用積層板
- ・開発材料など

## ◆従来の加熱プレス機では、下記のような成形不良が生じる

成形種	現象
・厚物シートの成形	⇒巻き込みエアーにより気泡多数
・2種以上のフィルムのラミネート	⇒巻き込みエアーにより気泡多数
・開発ポリマーのシート化	⇒モノマー、分解ガス、溶剤等によるポイド、膨れ
・積層板作製	⇒脱溶媒が不完全なため膨れ
・ポリアミドのシート	⇒雰囲気による酸化



## ◆当設備を用いることで次のような利点がある

- ・ガス発生による成形不良を改善
- ・ラミネートシートの巻き込みエアーを除去可能
- ・開発用途ポリマーの溶剤除去、モノマー除去
- ・脱酸素によるヤケを改善
- ・4mm厚以上プレスシートの脱気
- ・ハンドプレスであることから、細かい圧力の調整が可能
- ・400℃での試作が可能となり、スーパーエンブラ等を用いた□200mm程度のプレスシート試作も可能



実施例：試料PA6樹脂（成形温度；240℃）  
左：真空なしで成形（ヤケあり） 右：真空あり（ヤケ少ない）